

JAZZ LIVE SPOT

ランディ・ブレッカー with マイク・プライス・カルテット



B flat akasaka, tokyo

RANDY BRECKER with MIKE PRICE QUARTET

12/3(木)

RANDY BRECKER
ランディ・ブレッカー

ランディ・ブレッカーが「ポスト・バップ」のトランペット奏者として、活発かつ多面的な活動を繰り広げてきたことは周知の通りである。現代ジャズの世界において、彼のホーンは、Horace Silver、Art Blakey's Jazz Messengers、Charles Mingus、Clark Terry、Joe Henderson、Thad Jones & Mel Luis Orchestra など、多くのバンドで確固たる地位を築いた。また、スタジオ・プレイヤーとしても、James Taylor、Bruce Springsteen、David Sanborn、Jaco Pastorius、Frank Zappa などと共演。

もっともよく知られているのは、ジャズロック・フェュージョンの分野で、大ヒットしたマイケルとの兄弟ユニット Brecker Brothers Band での活躍は、あらためて言及するまでもない。

この20年間、ジャズ・トランペットの主流を歩んできた先鋭的プレイヤーの中にあつて、ランディ・ブレッカーは、大きなリスクに賭ける勇者として称えることができる。彼は常に新しい実験に挑み続ける。

トランペット奏者ランディ・ブレッカーの「ブラジル狂い」は、制作面でも演奏面においても、アルバム「Into The Sun」で完成の輝に達した。

「アイデアとしては」ブレッカーは言う、「このアルバムの種は1979年にまかれていたのさ。」

それは Mingus Dynasty のメンバーとして初めてブラジルへ行ったときのことだ。よくある話かもしれないが、ぼくはツアーの後、しばらくニューヨークへは帰らなかった」



Randy Brecker (tp)
with
Mike Price (tp)
田中裕士 (p)
佐瀬正 (b)
稲垣貴庸 (dr)

「大地の美しさとブラジルの人々の魂に触れ、彼等の繊細さや人生を謳歌する生きざまが、ぼくを捕らえて離さなかったんだ。のちにブラジル人ヴァイオリニスト Elaine Elias および彼女の家族との長い付き合いを通して、ぼくの運命は「ブラジル中毒者」として決定付けられてしまった」

「ぼくのブラジルおよびブラジル人への愛は、音楽を越えたものだ。でも、音楽こそブラジル文化の核心だから、Into The Sun は、ぼくのブラジルへの愛を余すところなく表現しているよ」

大空を飛翔するようなメロディ、つきささる刺激的なハーモニー、歯切れのよいリズム、そしてアマゾン的な雰囲気。足を踏み、指を鳴らし、体の内側から突き上げてくる情念に身をまかせたくなる。叙情的な魅惑と、踊り出したくなるような開放的な衝動が共存する音楽、それがアルバム Into The Sun だ。ブレッカーの洗練された演奏によって、奇抜なタイム感や唐突なメロディ挿入など、さまざまな驚きがちりばめられている。

あのブレッカー・ブラザーズのランディが、ビーフラットを直撃出演!!

予約受付中!! 2set入替えなし!!

■ 開場 18:30 開演 19:30~2セット

■ Music Charge ¥5,000

●ご予約順にお席を選択できます。

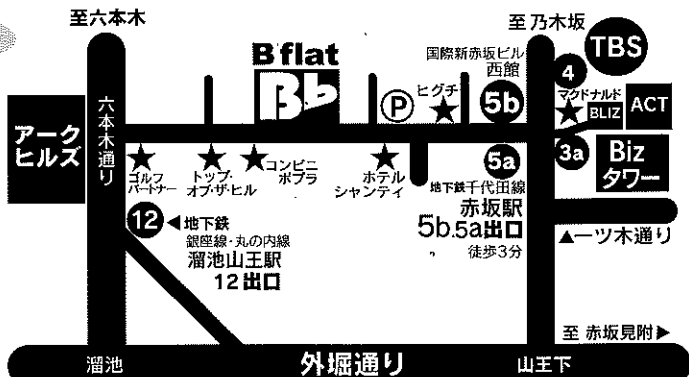
●ご予約のお申し込みは!

☎ 03-5563-2563 (受付 14:00~23:00)

FAX 03-5563-2564

URL <http://bflat.biz/>

JAZZ LIVE SPOT
B flat
akasaka, tokyo



107-0052 東京都港区赤坂6-6-4 赤坂栄ビルB1
email : jazz_bflat@yahoo.co.jp <http://bflat.biz/>